

高校生〔的〕シアター 2021

土田英生 演劇ワークショップ

間と呼吸を¹考える

申込〆切
12/20(月)

軽妙な笑いの中に、時に社会的な、時に個人的な問題を巧みに織り込む会話劇で結成 30 周年を迎えた劇団、MONO の主宰で、演出家・劇作家でもある土田英生。演劇の基礎である「間」と「呼吸」をテーマに、人々とのかかわり方やそのコツ、MONO 流会話劇の作り方を体験するプログラムです！

高校生〔的〕シアターとは

自分の進路や将来の姿について、考えたり、想像したり、選択したり、自分で行動を起こす大切な時期である高校時代。多感なこの時期に、いろんな人に出会い、多様な価値観に触れ、刺激を受けることを応援するため、北九州芸術劇場では高校生に「〔的〕」を施した「高校生〔的〕シアター」という取り組みをおこなっています。

一般ワークショップ

MONO 流会話劇の作り方など、土田氏による演劇メソッドを体験してみませんか。

2022 年

1月8日(土) 14:00 ~ 17:00

会場：小劇場

対象：18 歳以上で現在演劇活動を行っている人

定員：20 名

参加料：1000 円

高校生〔的〕ワークショップ

日常生活でも使える、コミュニケーションの取り方や会話のコツなどを楽しく体験しませんか。

2022 年

1月9日(日) 14:00 ~ 17:00

会場：創造工房内稽古場

対象：高校生（未経験者歓迎）

定員：10 名

参加料：500 円

【申込方法】

下記 QR コードまたは URL (<https://forms.gle/aG3VMb9AcVfqwDDU8>) よりフォームに必要事項を入力、またはメールに【「土田英生 WS 申込」、①氏名 ②住所 ③年齢 ④職業や学校名(学年も) ⑤連絡先(携帯電話) ⑥応募動機、演劇経験】を入力の上、kitageki@kicpac.org までお申し込みください。

※応募者多数の場合は抽選

※参加の可否及び参加の詳細は、〆切後、実施の 5 日前までにメールまたは郵送にてご連絡致します。



▲申込フォーム



講師：土田英生

(MONO 主宰・劇作家・演出家・俳優)

1989 年に「B 級プラクティス」(現 MONO) 結成。1990 年以降全作品の作・演出を担当する。1999 年『その鉄塔に男たちはいるという』で第 6 回 OMS 戯曲賞大賞を受賞。2001 年『崩れた石垣、のぼる鮭たち』(文学座)で第 56 回芸術祭賞優秀賞を受賞。2003 年文化庁の新進芸術家留学制度で一年間ロンドンに留学。近年は劇作と並行してテレビドラマ・映画脚本の執筆も多数。その代表作に、映画『約三十の嘘』、『初夜と運根』、テレビドラマ『崖っぷちホテル!』『斉藤さん』など。2017 年に小説『プログラム』(河出書房新社)を上梓。

●お知らせとお願い

ワークショップ開催にあたり、ご参加いただくみなさまには以下の点についてご協力をお願いいたします。あらかじめご承知おきのうえ、お申込みくださいますよう、お願い申し上げます。

【参加の皆様へのお願い】

- ・来館時に、検温をさせていただきます。37.5 度以上の熱がある場合は参加をご遠慮いただきますので、予めご了承ください。
- ・マスクを着用いただくとともに、会場に設置している消毒液等で、こまめに手指消毒をお願いいたします。
- ・会場内は土足禁止です。上履きをご持参いただくか、靴を脱いだ状態でのご利用をお願いいたします。

【当劇場の対応および、実施会場について】

- ・各所にアルコール消毒液を設置、また施設内の清掃・消毒を強化しています。
- ・空調設備を適切に稼働し、必要に応じて扉の開放を行うなど、十分な換気に努めています。
- ・スタッフはマスクや手袋等を着用しています。
- ・参加者同士が 1 メートル以上距離をとる事が可能な広さです。
- ・参加者が接するドアや持ち手、机、床などは事前に消毒を行っています。

主催：(公財)北九州芸術文化振興財団

共催：北九州市

後援：北九州教育委員会

助成：文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)

独立行政法人日本芸術文化振興会

企画・製作：北九州芸術劇場



【お申込み・お問合せ】

北九州芸術劇場 土田英生演劇 WS 係

TEL：093-562-2620 E-mail：kitageki@kicpac.org

申込〆切：12月20日(月)